

チャイム「キン・・・コン・・・カン・・・コン・・・キン  
ンカンコン・・・」

(マリコ、担任に伴われてためらいがちに  
教室に入る)

担任「おはよう」

児童たち「おはようございます」

(マリコは、落ち着かないようす)

担任(演習資料にしたがって)『皆さん、今日は新  
しいお友達を紹介します。ブラジルから来  
たマリコさんです。お父さんのお仕事で、  
家族でつい先日日本に来たばかりで、日本  
語はこれからです。みんな、仲良くしてく  
ださいね。』

(下線部分は、演習資料の通りに読んだも  
の)

(担任、マリコに動作であいさつするよう  
に促すが、マリコはためらっている)

児童たち「(拍手)」

担任「それでは・・・マリコさん、あそこにす  
わってください」

(マリコ、席につく)

監督は、ここで一旦、ドラマをストップさせる。  
そして、もう一度、ここまでのドラマを再現するよ  
うに指示する。

チャイムの音。担任とマリコの入室。担任の紹介  
まで。ここでストップ。

監督「マリコさんは、教室に入る前に、こうやっ  
て教室をのぞきこむようにして・・・

それから、入りましたね。どうしてですか。」

マリコ「ええ・・・こわい・・・と思ったから・・・」

監督「恐かった。うーん、なるほど。ぱぁーっ  
とみんなの眼が集中して・・・」

[演習資料]

スムーズに、  
困難な印象を  
与えずに、ド  
ラマの世界に  
誘導するため  
には、この程  
度のフレーム  
を準備する必  
要があるよう  
に思う。

今日から日本の学校で

キャスト 転入生 マリコ(ブラジル、小5)  
担任の先生  
隣の席になる生徒  
前の席になる生徒  
後の席になる生徒  
クラスの生徒  
チャイム……

シーン1 転入生の紹介

(担任、転入生をつれて入室)

担任「皆さん、今日は新しいお友達を紹介します。  
(ブラジル)から来た(マリコ)さんです。  
お父さんのお仕事で、家族でつい先日日本に来たばかりで、日本語は、これからです。  
みんな、仲良くしてくださいね。

(担任は、転入生にあいさつするように促そうとして、「あいさつをきなさい」ということ  
をどのように伝えたらよいか、迷う。  
「 」ことば、もしくはノンヴァーバルなメッセージ。

転入生「 」

(クラスの生徒たちは見守る。心のなかで、感じている。)

マリコ「(勇気を振り絞るように)わたし、マリ  
コ、です。ブラジルから、来ました。  
わたしのお父さん、日本の会社、つとめて  
います。  
ニホンゴ、よく分からない、だから、よろ  
しくおねがいします。」

マリコ「こう、突きささってくるみたいで・・・」

監督「突きささってくるみたいで、恐かったん  
ですね。うーん・・・」

「では、担任の先生は、もう一度紹介して  
みましょう」

(担任、紹介する)